

ワシントンで働く女性の会(J-WIP)第7回会議報告

ワシントン日本商工会企画担当理事
安井真紀

1月12日、ワシントンDCで働く女性の会(Japanese Women in the Professions in Washington D.C.(J-WIP))の第7回会議をワシントン市内で開催しました。



今回、スピーカーとして、2017年4月より東洋大学グローバル・イノベーション学科・教授着任予定の横江公美氏をお迎えし、「トランプ・インパクト:トランプ大統領誕生の背景とこれからのアメリカ-」と題した講演会を実施しました。

講演では、トランプ氏当選の背景となった米国内の社会的変化を様々な角度から分析いただき、トランプ氏のもたらす変化や、共和・民主両党及び支持層の今後の行方について、分かり易く解説していただきました。また、2011年7月から2014年6月までワシントンDCの大手シンクタンクであるヘリテージ財団に、外国人初の上級研究員として在籍されたご経験を踏まえ、ワシントンDCにおけるシンクタンクの果たす役割や今後のトランプ政権への影響力、各シンクタンクの特徴についてもお話いただきました。

当日は、商工会会員を含む男性・女性28名の方々に参加頂き、講演後のQ&Aでも活発な討議が行われました。

【参加申込先・お問い合わせ先】

J-WIPでは引き続きメンバーを募集しております。ご関心のある方、以下連絡先までメールでご連絡ください。お待ちしております。

企画担当理事: 安井 (m-yasui@jbic.go.jp / mkysi.makimaki@gmail.com)

商工会会員: 酒向 (yuki.sako@klgates.com)